

親切運動の取り組みについて

学校名 黒部市立宇奈月小学校

児童数 136名

1 親切運動の取組の紹介

① あいさつ運動

明るく元気な挨拶を広めようと、企画委員会児童が中心となって、週に3日、児童玄関であいさつ運動を行ったり、校内を回って挨拶を呼びかけたりしている。昨年度に引き続き、元気のよい挨拶をした児童の紹介やクラスの表彰を実施している。また、学期ごとにPTAの方々と協力して、あいさつ運動に取り組んでいる。



② 茶道クラブの高齢者デイケアハウス訪問

毎年12月には、茶道クラブの児童が高齢者デイケアハウスを訪問している。児童は、施設を利用するおじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらおうと、お茶を点でて振舞ったり、リコーダー演奏を披露したりした。施設を利用する方々から「ありがとう」と感謝の言葉をもらい、誰かの役に立つことの嬉しさを改めて感じる事ができた。



③ 小さな親切運動

今年度は各学級で取り組んでいる「あさがおさいた運動」に加え、「小さな親切運動」にも取り組んだ。友達のさり気ない優しさや思いやりの行動を「小さな親切カード」に記入し、紹介したり掲示したりした。同学年の児童だけでなく、異学年の親切も紹介することができ、全校に親切の輪が広がっている。



2 親切運動に取り組んで

児童一人一人が「相手を思う気持ち」や「人と関わる温かさ」を実感することができた。親切な言動が学校生活の中で意識されるようになり、誰かのために行動することが自分の喜びにつながることを学び、思いやりの気持ちを育むことにつながった。今後は、「あいさつ運動」をもっと活発化させ、自分から挨拶することができる児童を育てたい。